

NACCS業務講習会 海上編

【保税業務】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

2022年10月

● 輸出貨物業務（保税蔵置場）

- 貨物情報を基本とした輸出貨物処理
【在来船の在来貨物の場合】 3
- 貨物情報を基本とした輸出貨物処理
【コンテナ貨物の場合】 4
- 保税蔵置場 搬出入業務の流れ 5
- BIC：搬入確認登録（輸出未通関） 6
- BID：搬入確認登録（輸出許可済） 8
- BIE：システム外搬入確認 9
- BIF：輸出貨物情報訂正 10
- 搬出貨物搬出業務について 11
- BOC：搬出確認登録（輸出許可済） 12
- バンニング情報登録の種類 13
- VAN：バンニング情報登録（コンテナ単位） 14
- VAE：バンニング情報登録（輸出管理番号単位） 15
- 【注意】経由地バンニング 16
- VAD：バンニング情報訂正 17
- VAA：バンニング情報追加 18
- VAC：バンニング情報取消し 19

● 輸入貨物業務（保税蔵置場）

- 貨物情報を基本とした輸入貨物処理
【在来船の在来貨物の場合】 21
- 貨物情報を基本とした輸入貨物処理
【コンテナ貨物の場合】 22
- 保税蔵置場 搬出入業務の流れ 23
- BIA：搬入確認登録（保税運送貨物） 25
- 【注意】BIA：搬入確認登録（保税運送貨物） . . . 27
- BOA：搬出確認登録 28
- SAI：輸入貨物情報訂正 29

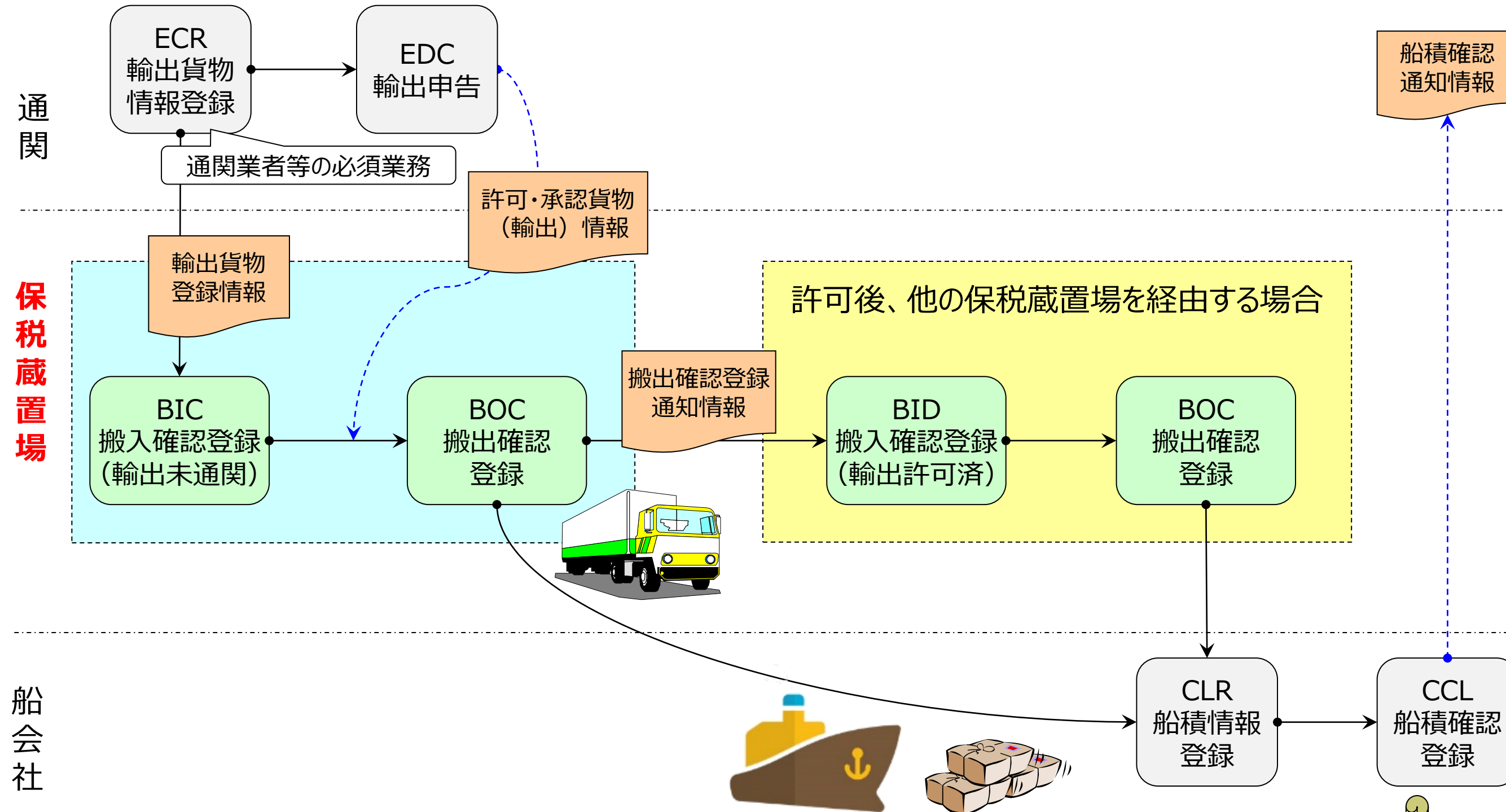
● 主な照会業務

- ICG（貨物情報照会） 32
- ICN（コンテナ状況照会） 36
- 業務リンク機能について 38

輸出貨物業務（保税蔵置場）

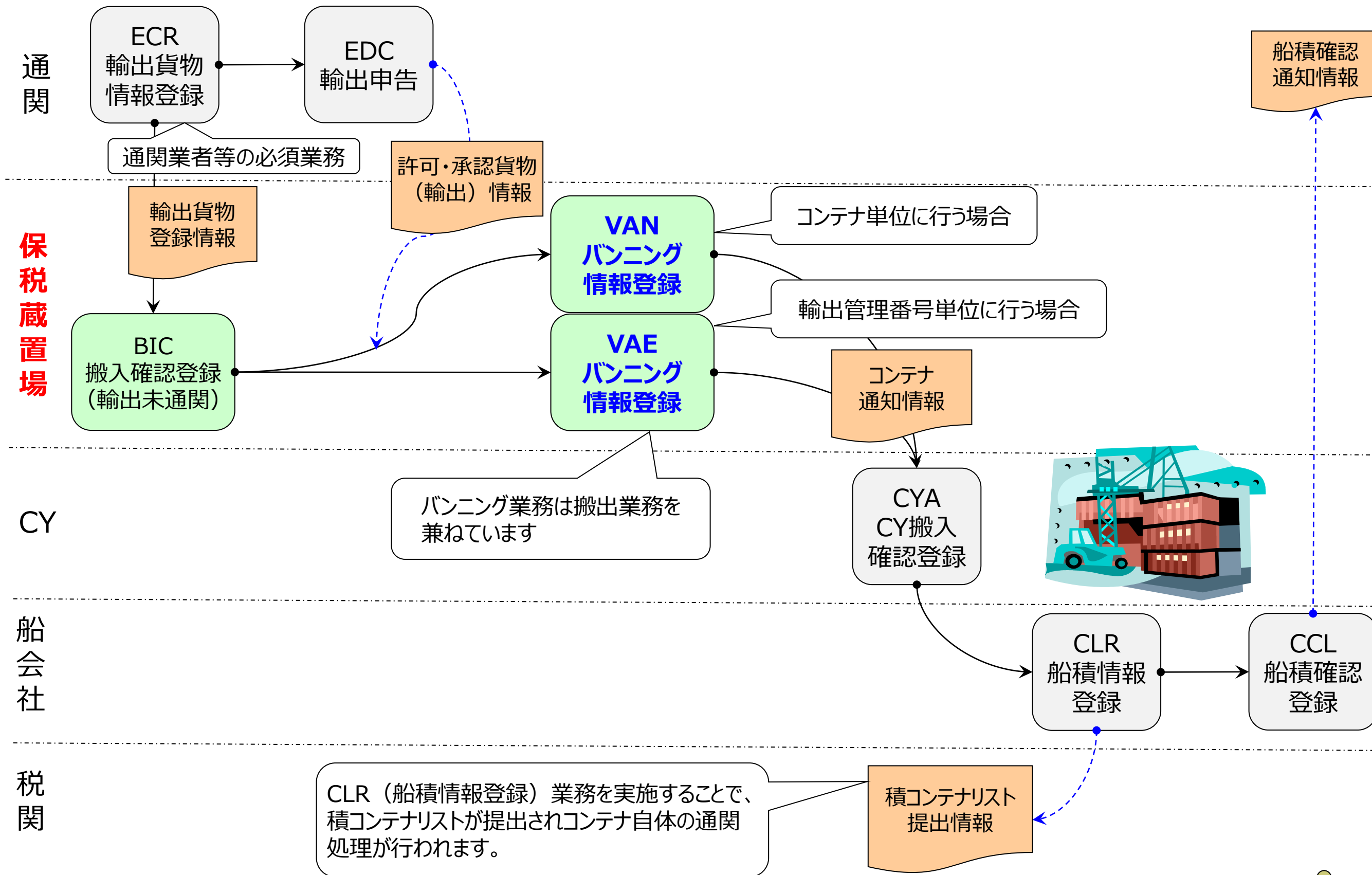
【輸出】 貨物情報を基本とした貨物処理【在来船の在来貨物の場合】

～ NACCS（海上システム）は、輸出入貨物に関わる関係者の**全員参加を前提にしたシステム**であり、貨物情報はその関係者が共有利用します。～



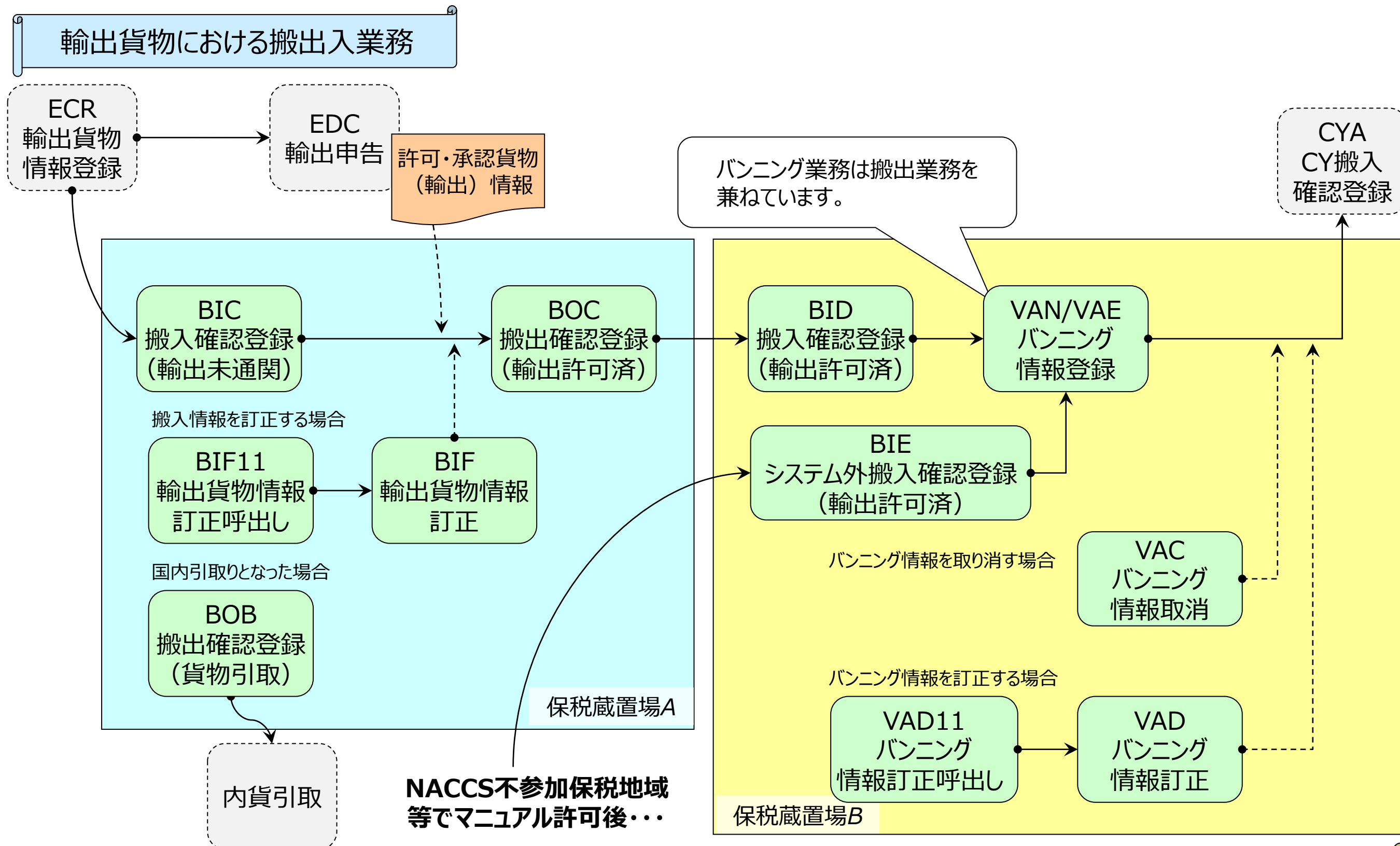
- 貨物を輸出しようとする場合には、通関業者等によるECR（輸出貨物情報登録）業務が必須です。
- 保税蔵置場は、貨物の搬入確認登録（BIC,BID等）、及び搬出確認登録（BOC等）を行います。
- 輸出貨物の情報は、CCL（船積確認登録）業務で、システム上完結します。

【輸出】 貨物情報を基本とした貨物処理(コンテナ貨物の場合)



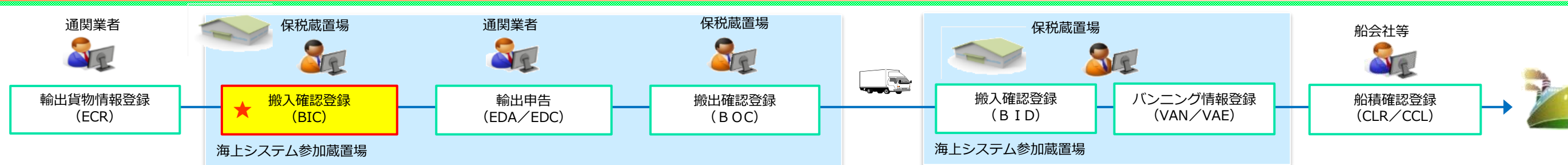
コンテナ貨物の場合、VAN/VAE (バンニング情報登録) 業務は、輸出貨物とコンテナを関連付ける重要な業務であり、必須業務となります。

【輸出】 保税蔵置場 搬出入業務の流れ



保税蔵置場の管理資料として、貨物の搬出あるいは輸出許可情報が登録された日の翌週に、「輸出貨物搬出入データ (G02)」が出力されます。

BIC : 搬入確認登録 (輸出未通関)



通関・海貨

ECR 輸出貨物情報登録

必須

輸出貨物登録情報

対査確認

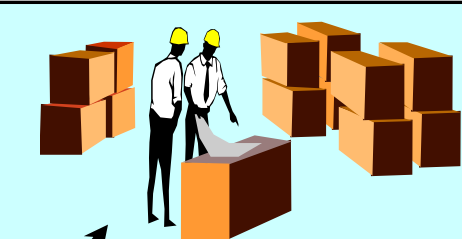
通関

EDC 輸出申告

輸出許可

許可・承認貨物 (輸出) 情報

保税蔵置場



ECR 輸出貨物登録情報 出力情報

搬入予定先	1HB07 - ZOUCHE-B07
搬入予定年月日	2012/02/15
N-S / I 番号	
輸出管理番号	0000405411
登録者	1ATB0
輸出者	P005A555-0000
輸出者名	NACCS SYOUJI CO., LTD.
申告予定者	1ATB0
貨物識別	
品名	VEGETABLE PRODUCTS
個数	100 - 100 - BG
	10.000 - 1,000.000 - KGM

BIC (搬入確認登録 (輸出未通関)) 入力画面

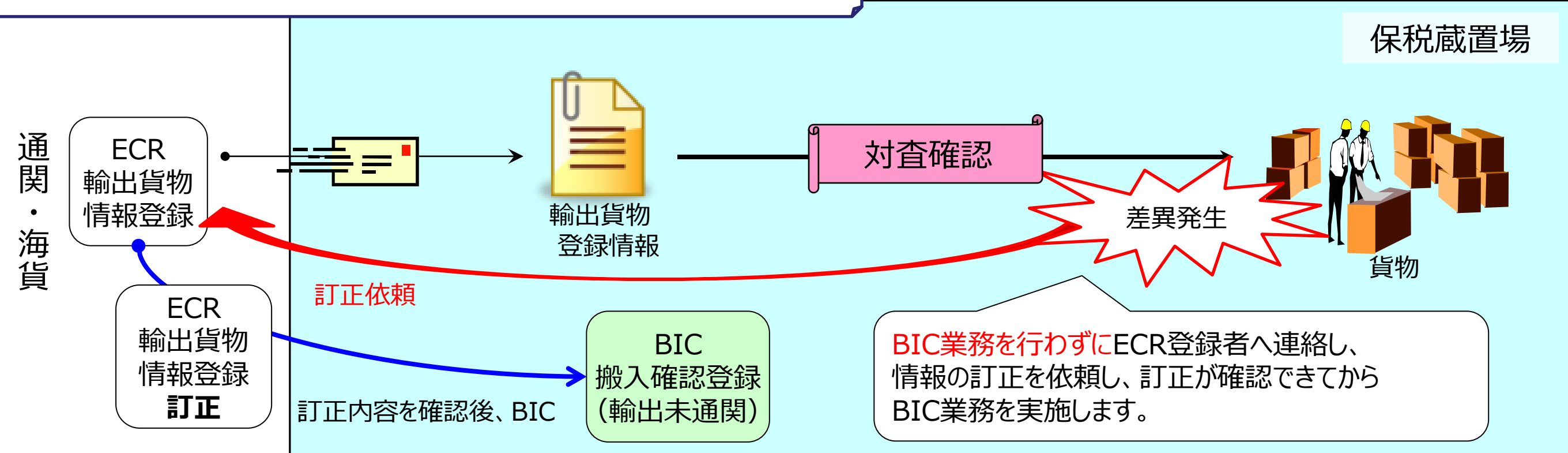
輸出管理番号*	0000405411
搬入場所	
搬入日時*	2012/02/15 - 18:00
搬入個数*	100 - BG
危険貨物等	
事故税関通知識別	
事故	1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/>
保税運送承認番号	
ブッキング番号	
記事	

「搬入日時」は入力日より過去の日であれば登録可能
※搬入日時の「時間」は任意

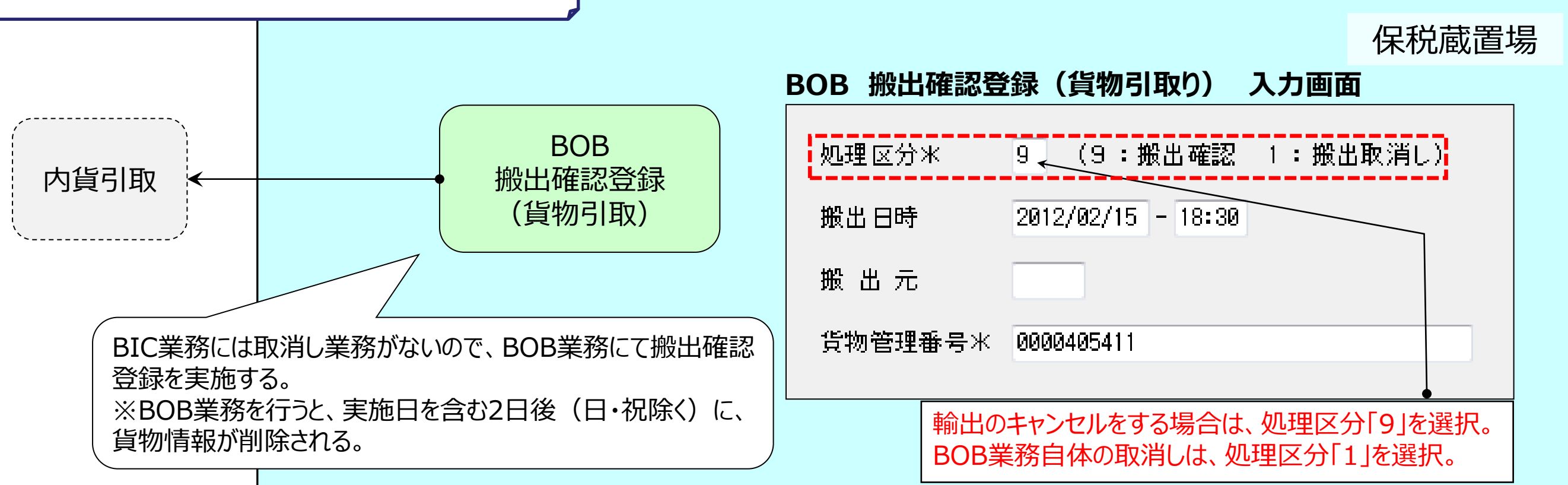
搬入が数日間に渡って行われた場合は、最後に搬入された日の日付を登録

本業務は、基本的に「**輸出管理番号**」、「**搬入日時**」、「**搬入個数 (単位)**」の必須項目を入力するのみとなっています。

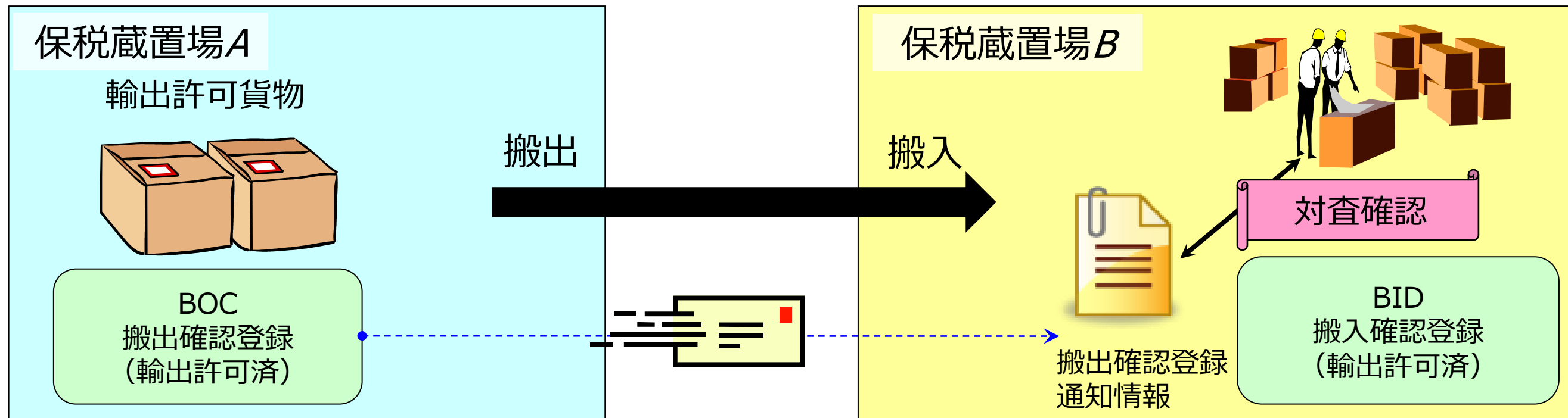
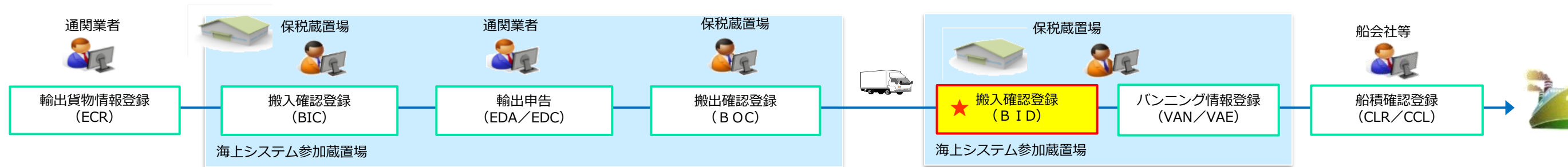
① ECR (輸出貨物情報登録) と搬入貨物の個数等が合致しなかった場合



② 搬入した貨物の輸出がキャンセルになった場合



BID : 搬入確認登録 (輸出許可済)



BID (搬入確認登録 (輸出許可済)) 入力画面

「T:一括」の場合	「K:個別」の場合
処理単位* <input type="checkbox"/> T (T:一括 K:個別)	処理単位* <input type="checkbox"/> K (T:一括 K:個別)
搬出番号 <input type="text" value="107110010"/>	搬出番号 <input type="text" value="107110010"/>
搬入場所 <input type="text"/>	搬入場所 <input type="text"/>
搬入日時* <input type="text" value="2012/02/16 - 14:00"/>	搬入日時* <input type="text" value="2012/02/16 - 14:00"/>
輸出管理番号 <input type="text" value="01"/> <input type="text" value="0000405411"/> <input type="text" value="100"/>	

「T:一括」の場合は必須入力

「K:個別」の場合は必須入力

搬出元が、システム不参加蔵置場である場合には入力不要

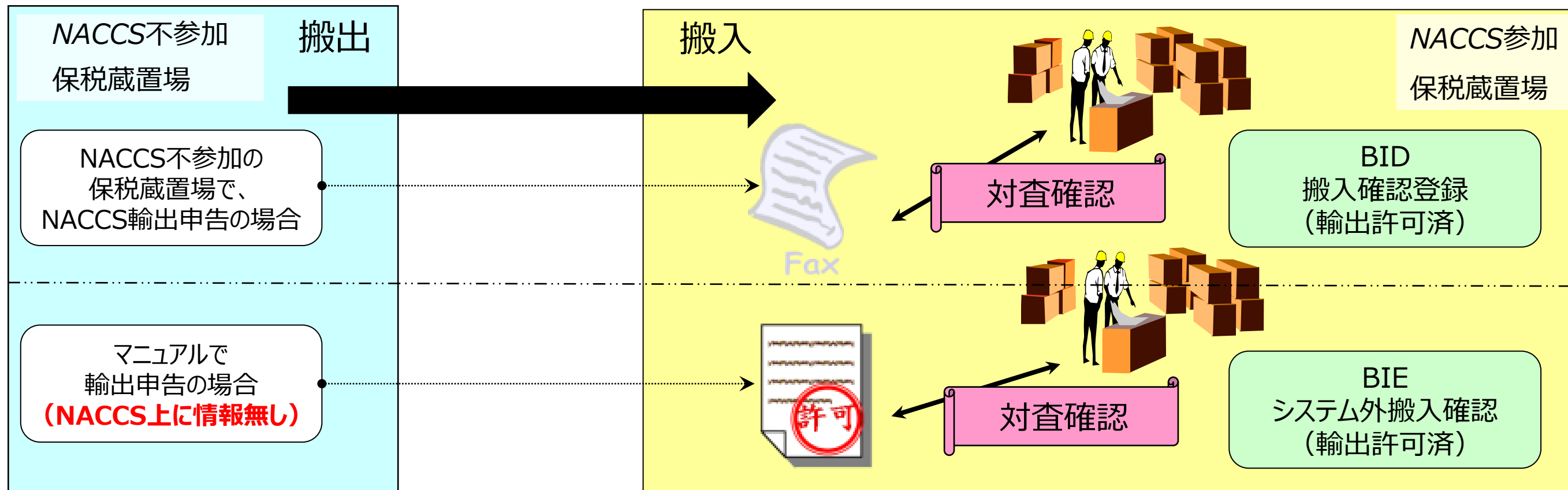
搬入日時が輸出管理番号毎に異なる場合は、「K:個別」でBID業務を実施する。

BOC (搬出確認登録 (輸出許可済)) 業務で、搬出された全ての貨物を一度に搬入する場合は「T:一括」、一部の貨物を搬入する場合は「K:個別」を入力する。

搬出番号は、以下2通りの欄に表示されます。

- ICG(貨物情報照会) 業務の指定情報「TRN:搬出入情報」の許可承認番号欄
- BOC業務実施の際、出力される帳票「搬出確認登録通知情報」の左側最上部

BIE : システム外搬入確認 (輸出許可済)



NACCS不参加保税蔵置場 (地域) で、NACCSシステムで輸出申告された場合は「BID」業務、マニュアルで輸出申告された場合は「BIE」業務を行います。

BIE システム外搬入確認 (輸出許可済) 入力画面

輸出許可番号*	13676243550		
搬入日時*	2017/08/15 - 09:00		
積戻し許可	<input type="checkbox"/>		
発送個数		到着個数*	100 - BG
重量*	1000.000 - KGM	容積	
輸出者	8634567890123-0000		
輸出者名			
品名*	VEGETABLE PRODUCTS		
船会社	SAKA	積載予定船舶*	9999 - NACCS MARU 航海番号 100
入港日	2017/08/14	積出港*	JPTYO 出港日 2017/08/20 船卸港 USLAX
荷受形態*	51	荷渡形態	51
社内整理番号			
記号番号*	NACCS IN DIA		
最終仕向地*	USLAX	ブッキング番号	
事故税関通知識別	<input type="checkbox"/>		

貨物を搬入した（BIC業務）後に
個数・重量・容積等の訂正があった場合

BIF11（輸出貨物情報訂正呼出し）入力画面

BIF（輸出貨物情報訂正）入力画面

輸出管理番号*	0000405411
訂正理由*	<input type="button" value="▼"/>
蔵置場所	1HB07
輸出者	8634567890123-0000
輸出者名	
申告予定者	1ATB0
品名*	VEGETABLE PRODUCTS
総個数*	<input type="text" value="100"/> - BG 総重量* <input type="text" value="1000.000"/> - KGM 総容積 <input type="text" value=""/>
船会社	SAKA 積載予定船舶 <input type="text" value="9999"/> - NACCS MARU
航海番号	<input type="text" value="100"/>
入港日	<input type="text" value="2017/08/20"/> 積出港 <input type="text" value="JPTYO"/> 出港日 <input type="text" value="2017/08/20"/> 船卸港 <input type="text" value="USLAX"/>
荷受形態*	<input type="text" value="51"/> 形態 <input type="button" value="▼"/>
社内整理番号	
荷主セクションコード	
記事	
最終仕向地*	<input type="text" value=""/> ブッキング番号 <input type="text" value=""/> 積戻許可済 <input type="checkbox"/>
搬入日時	<input type="text" value="2017/08/15"/> - <input type="text" value="09:00"/>
搬入個数*	<input type="text" value="100"/> 搬入重量* <input type="text" value="1000.000"/> 搬入容積 <input type="text" value=""/>
記号番号*	NACCS IN DIA

訂正理由	
1	個数・重量・容積の入力ミス
2	個数・重量・容積のカウントミス
3	税関に事故通知した貨物の訂正のため
4	品名に誤りがあるため
5	貨物の記号番号に誤りがあるため
6	その他の理由のため

輸出管理番号*

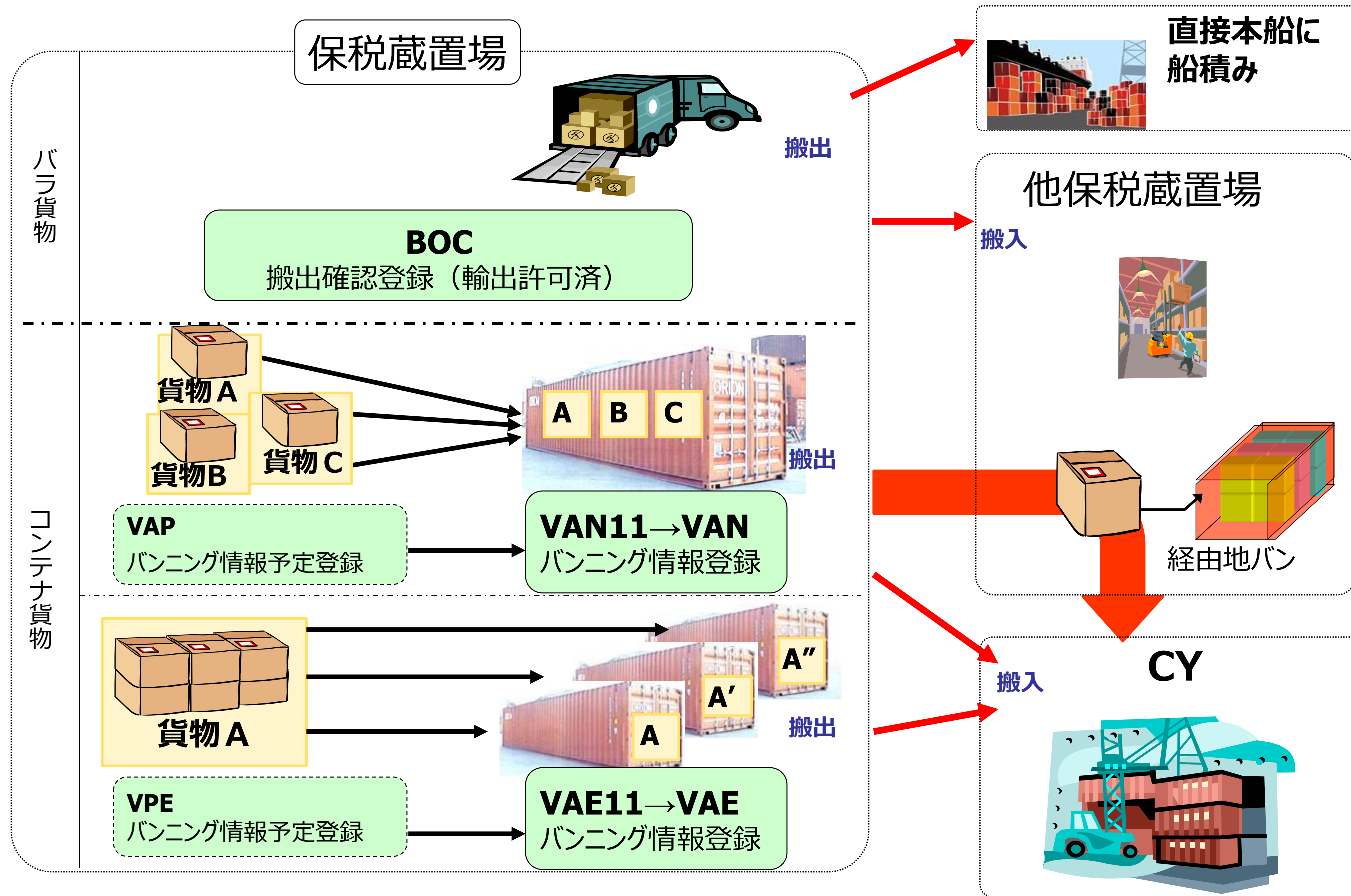
蔵置場所

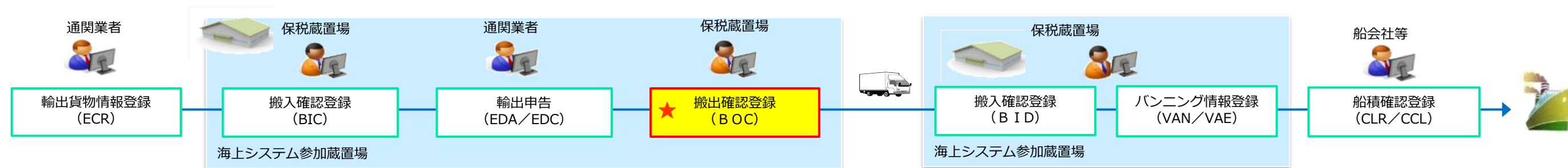
入力者が当該貨物が蔵置されている保税蔵置場であれば、入力の省略が可能です。

個数訂正の場合は、「総個数」だけでなく「搬入個数」も訂正が必要です。訂正忘れにご注意ください。

本業務を行う際、既に通関業者がEDA（輸出申告事項登録）業務を行っている場合は、通関業者へ輸出申告情報の変更をお願いする必要があります。また、輸出許可後である場合は、許可後訂正が必要となります。

- ・BIF11業務で貨物情報を呼び出してから訂正した方が、入力においてミスを防げます。
- ・本業務は、貨物が当該蔵置場に「蔵置中」の時に、実施が可能です。
- ・本業務送信の結果、「訂正保留」となった場合は、税関に保留解除の依頼をする必要があります。





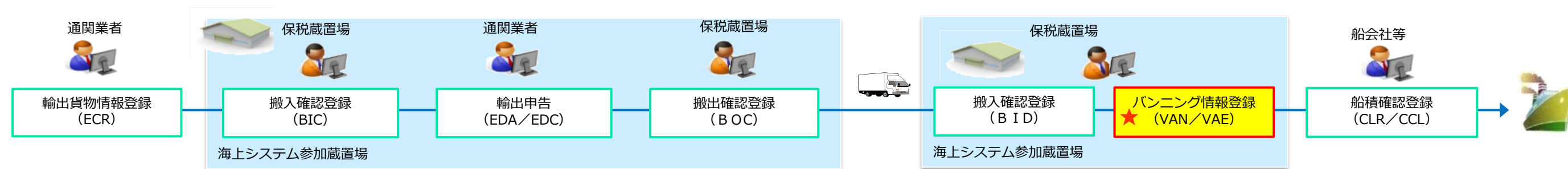
BOC (搬出確認登録 (輸出許可済)) 入力画面

処理区分*	9	(9 : 搬出確認	1 : 搬出取消し (一括)	3 : 搬出取消し (個別)
搬出番号		搬出日時	2012/02/16 - 14:00	
発送地		搬入先	1HB00	
船会社		通知先		
運送会社等				
輸出管理番号		発送個数	発送重量	発送容積
01	0000405411	100	1000.000	
02				
03				
04				
05				
06				
07				

- 全ての貨物の搬出を一度に取り消す場合は、「1 : 搬出取消し (一括)」を選択します。
- 一部の貨物の搬出を取り消す場合は、「3 : 搬出取消し (個別)」を選択します。

- 貨物が次に搬入される**保税地域コード**を入力する。
- 搬出後、保税地域を経由せずに直接本船へ積む場合は『搬入先』に**船舶コード (コールサイン)**を入力し、『船会社』欄に**船会社コード**を入力する。
(不明な場合は、『搬入先』と『船会社』の両方に『9999』を入力)

本業務は、**登録日より60日間 (日・祝含む) 取消可能**ですが、次の保税蔵置場でBID (搬入確認登録) 業務が行われた場合は、取消できません。



バンニング情報登録には、以下の**2通り**があります。

1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合

コンテナ番号 : TCKU1234567

輸出管理番号 :



0000616601 0000616701 0000616501



VAN
バンニング情報登録
(コンテナ単位)

1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合

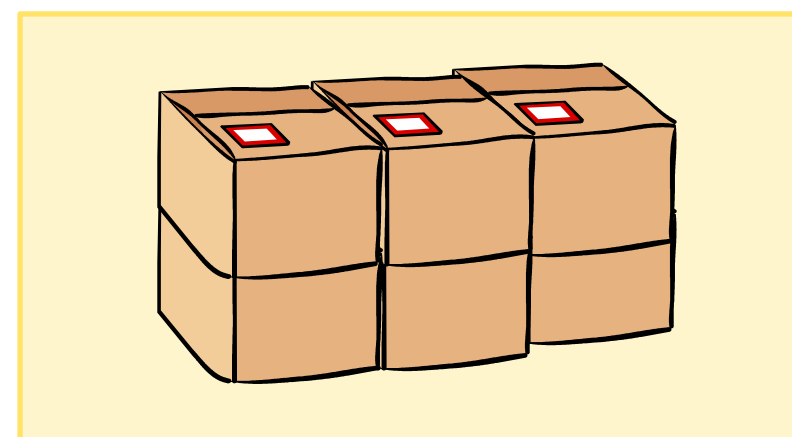
輸出管理番号 : 0001357901

コンテナ番号 :

ACSN0000001

ACSN0000002

ACSN0000003



VAE
バンニング情報登録
(輸出管理番号単位)

VAN : バンニング情報登録 (コンテナ単位)

1 本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合

VAN11 (バンニング情報登録 (コンテナ・ブッキング単位) 呼出し 入力画面

呼出区分* A (A:コンテナ情報呼出し
B:ブッキング情報呼出し
C:バンニング予定情報呼出し)

コンテナ番号 船会社 ブッキング番号

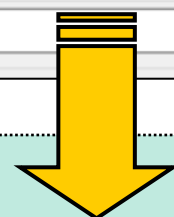
仮コンテナ番号 社内整理番号

バンニング場所

輸出管理番号等

001 002

バンニング予定情報 (VAP) が登録されている場合は、仮コンテナ番号を入力することで情報を呼び出せます。



VAN (バンニング情報登録 (コンテナ単位)) 入力画面

共通部 **繰返部**

搬入先コード* 経由地コード

積載予定船舶* 航海番号* 船会社*

積出港

搬出日時* -

コンテナ番号*

コンテナ自重 -

シール番号 1 2 3

4 5 6

コンテナサイズ コンテナタイプ

バンニング場所 -

ブッキング番号 (コンテナ)

シール番号欄は必須項目です。コンテナがフラットラックコンテナの場合は、「NIL」と入力する。

共通部 **繰返部**

1 / 10

001 輸出管理番号等

バンニング個数 - 重量 - 容積

ブッキング番号 (貨物)

002 輸出管理番号等

バンニング個数 - 重量 - 容積

ブッキング番号 (貨物)

003 輸出管理番号等

バンニング個数 - 重量 - 容積

ブッキング番号 (貨物)

1 本のコンテナに、輸出管理番号100件まで登録可能

コンテナタイプ	コード
ドライ	GP
冷凍 (※)	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

※温度設定可能なコンテナ

コンテナサイズコード	長さ x 高さ	コード
20	20'x 8'0"	20
22	20'x 8'6"	22
24	20'x 9'0"	24
25	20'x 9'6"	25
40	40'x 8'0"	40
42	40'x 8'6"	42
44	40'x 9'0"	44
45	40'x 9'6"	45

※サイズの単位：フィート

- ・搬入先コードは必須入力。搬入先の保税地域コード、または直接本船に船積みする場合は、積載予定船舶コードを入力します。
- ・経由地バンニング時は、経由地コードを入力し、シール番号は入力できません。

1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合

VAE11 (バンニング情報登録 (輸出管理番号単位) 呼出) 入力画面

輸出管理番号等 0001357901

バンニング場所

社内整理番号

バンニング予定情報呼出し識別

コンテナ番号

01 ACSN00000001 02 ACSN00000002 03 ACSN00000003

04 05 06

バンニング予定情報が登録されている場合は、識別「1」を選択することで情報を呼び出せます。

コンテナサイズコード

長さ x 高さ	コード
20'x 8'0"	20
20'x 8'6"	22
20'x 9'0"	24
20'x 9'6"	25
40'x 8'0"	40
40'x 8'6"	42
40'x 9'0"	44
40'x 9'6"	45

※サイズの単位：フィート

コンテナタイプ

タイプ	コード
ドライ	GP
冷凍 (※)	RT
オープントップ	UT
フラットラック	PF
タンクコンテナ	TN
その他	SN

※温度設定可能なコンテナ

VAE (バンニング情報登録 (輸出管理番号単位)) 入力画面

共通部 繰返部

搬入先コード* ICB04

積載予定船舶* 9999 航海番号* 100 船会社* SAKA

積出港 JPTYO

搬出日時* 2012/02/16 - _:_

輸出管理番号等* 0001357901

バンニング場所 -

ブッキング番号 (貨物単位) * BOOKING200

共通部 繰返部

1 / 3

01 コンテナ番号 ACSN00000001

コンテナ自重 2100 - KGM

シール番号 1 SEAL01 2 3

4 5 6

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング個数 16 - CS 重量 900.000 - KGM 容積

02 コンテナ番号 ACSN00000002

・本業務一回につき、30本までバンニング登録することができます。
30本を超過する場合は、再度、同様の手順で本業務を行ってください。

バンニング後、別の保税蔵置場で同コンテナにバンニングをする場合

保税蔵置場 1HB00 ※最初のバンニング場所



CMTU9876540



合積み

保税蔵置場 1HB07 ※次のバンニング場所



CMTU9876540



共通部 繰返部

搬入先コード* 1CB07 経由地コード 1HB07

積載予定船舶* 9999 航海番号* 100 船会社* SAKA

積出港 JPTYO

搬出日時* 2012/02/15 - : -

コンテナ番号* CMTU9876540

コンテナ自重 2200 - KGM

シール番号 1 2 3 4 5 6

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング場所 1HB00 -

ブッキング番号 (コンテナ) BOOKING100

搬入先コード欄は必須入力。経由地コード欄に「第2バンニング場所」の保税地域コードを入力

シール番号は入力不可

共通部 繰返部

搬入先コード* 1CB07 経由地コード

積載予定船舶* 9999 航海番号* 100 船会社* SAKA

積出港 JPTYO

搬出日時* 2012/02/15 - : -

コンテナ番号* CMTU9876540

コンテナ自重 2200 - KGM

シール番号 1 SEAL100 2 3 4 5 6

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP

バンニング場所 1HB07 -

ブッキング番号 (コンテナ)

保税蔵置場1HB07では、通常通りのバンニング情報登録を実施する

VAD11 (バンニング情報訂正呼出し) 入力画面

処理区分※ (5 : コンテナ情報の訂正
 4 : 貨物情報の訂正
 3 : バンニング個数、重量、容積の訂正)
 輸出管理番号等
 コンテナ番号
 バンニング場所

複数コンテナにバンニング登録した場合、訂正したいコンテナ番号を入力
 ※貨物情報や個数等の訂正する際は、任意で1本のコンテナ番号を入力

※ こちらの項目について、本業務による訂正を実施する場合、CY搬入の取消が必要となります。

残個数がないときは、残個数「0 (ゼロ)」と入力し、重量と容積はblankとする。
 残個数があるときは、残個数、重量、容積を入力する。
 ※ こちらの項目についてのみCY搬入後でも訂正が可能。

VAD (バンニング情報訂正) 入力画面

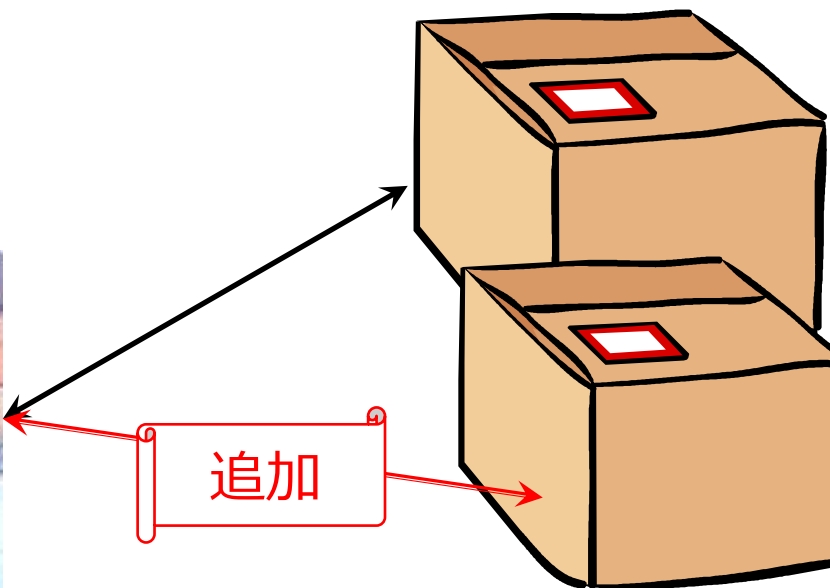
処理区分※ (5 : コンテナ情報の訂正 4 : 貨物情報の訂正 3 : バンニング個数、重量、容積の訂正)
 輸出管理番号等
 コンテナ番号
 バンニング場所
 積出港
 コンテナ自重 -
 シール番号
 1 2 3
 4 5 6
 コンテナサイズ コンテナタイプ
 ブッキング番号 (コンテナ)
 ブッキング番号 (貨物)
 バンニング個数 - 重量 - 容積 -
 残個数 重量 容積

区分5 : コンテナ情報
 区分4 : 貨物情報
 区分3 : バンニング個数、重量、容積

- ・VAD11業務で登録情報を呼び出し、本業務で必要箇所を上書き訂正します。
- ・CLR (船積情報登録) 業務後は、本業務は出来ません。
- ※コンテナ番号の訂正はVAC業務となります。

1コンテナ番号に対し、輸出管理番号の紐付けを追加したい場合

コンテナ番号 : CMGU123456



輸出管理番号 : 0000405411

輸出管理番号 : 0000406551

VAA11 (バンニング情報追加呼出し) 入力画面

コンテナ番号*	CMGU123456
バンニング場所	
輸出管理番号等*	0000406551

VAA (バンニング情報追加) 入力画面

コンテナ番号*	CMGU123456
バンニング場所	1HB00 - ZOUCHI-000
輸出管理番号等*	0000406551
バンニング個数*	100 - BG 重量* 1000.000 - KGM 容積
ブッキング番号 (貨物単位)	

VAN業務またはVAE業務で登録されたバンニング情報に輸出管理番号を追加する場合は、本業務にて行います。
また、1 輸出管理番号にコンテナ番号の紐付けを追加したい場合は、VAE業務にて行います。

【VAC（バンニング情報取消し）入力画面】

①

コンテナ番号	<input type="text" value="TSCU123456"/>
輸出管理番号等	<input type="text"/>
バンニング場所	<input type="text"/> - <input type="text"/>

②

コンテナ番号	<input type="text"/>
輸出管理番号等	<input type="text" value="0000406551"/>
バンニング場所	<input type="text"/> - <input type="text"/>

③

コンテナ番号	<input type="text" value="TSCU123456"/>
輸出管理番号等	<input type="text" value="0000406551"/>
バンニング場所	<input type="text"/> - <input type="text"/>

【コンテナ番号の訂正パターンと留意事項】

●CFS通関、CY通関（未申告の場合）

・本業務を使用してコンテナ番号を取消し、正しいコンテナ番号で、再度VAN業務またはVAE業務をする必要があります。

VAC→VAN/VAE

※既にCY搬入済であっても、CY輸出申告前、又は船積登録前であれば、本業務は可能です。

ただし、コンテナ番号単位及び輸出管理番号単位での「一括取消し」はできません。

●CY通関（輸出申告済または輸出許可済の場合）

・税関業務の入力が必要になります。

輸出申告済：PAE「TEK（輸出等申告撤回）」→VAC→VAN/VAE

輸出許可済：PAE「CEP（輸出取止再輸入許可）」→VAC→VAN/VAE

●コンテナ搬入（CYA）後に特定輸出許可となった場合

・税関業務の入力が必要になります。

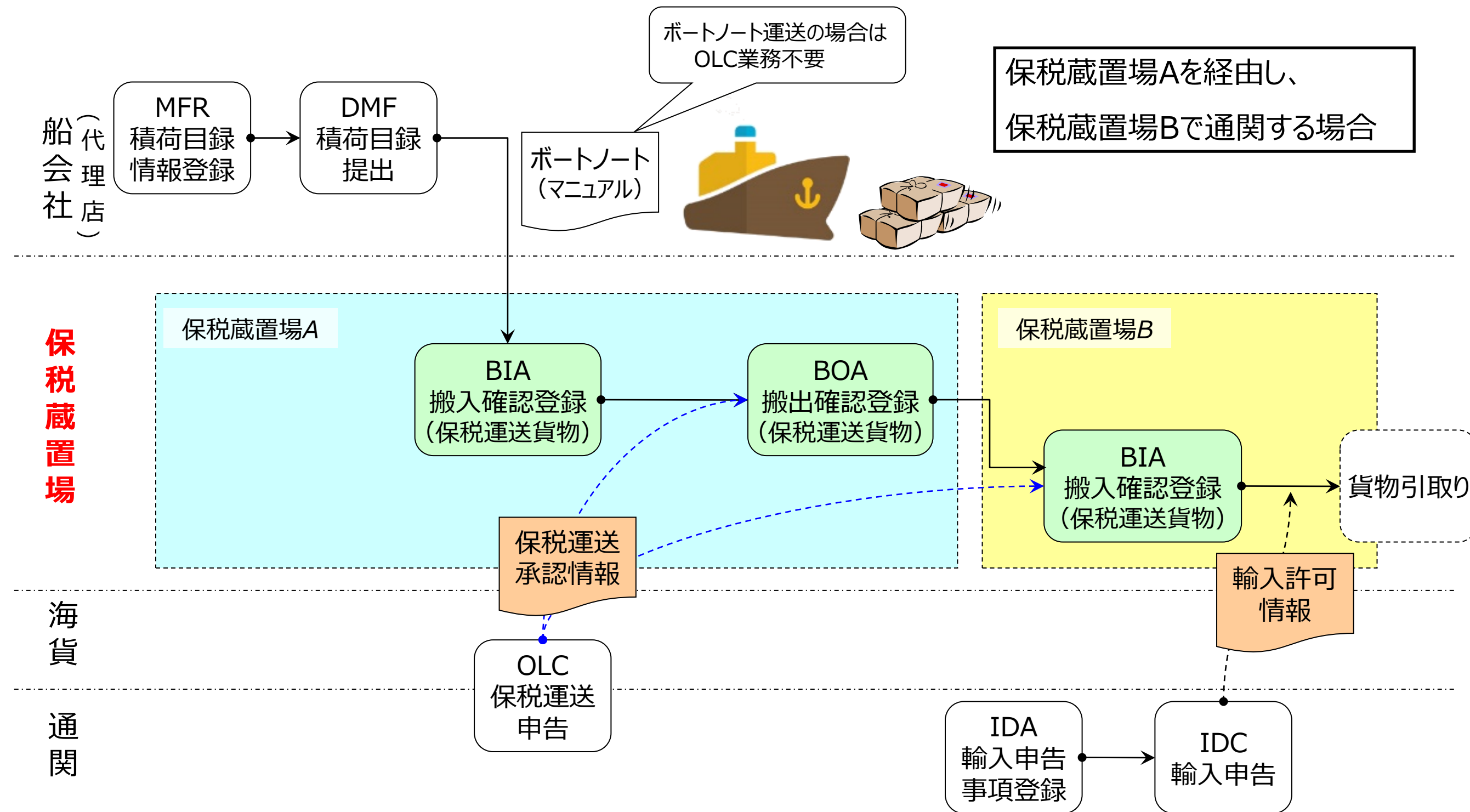
PAE「TOK（特定輸出許可取消し）」→CYO「9：搬出確認」後、ECRからやり直し

本業務を行う時は、CYに必ず連絡した上で行うようにしてください。

輸入貨物業務（保税蔵置場）

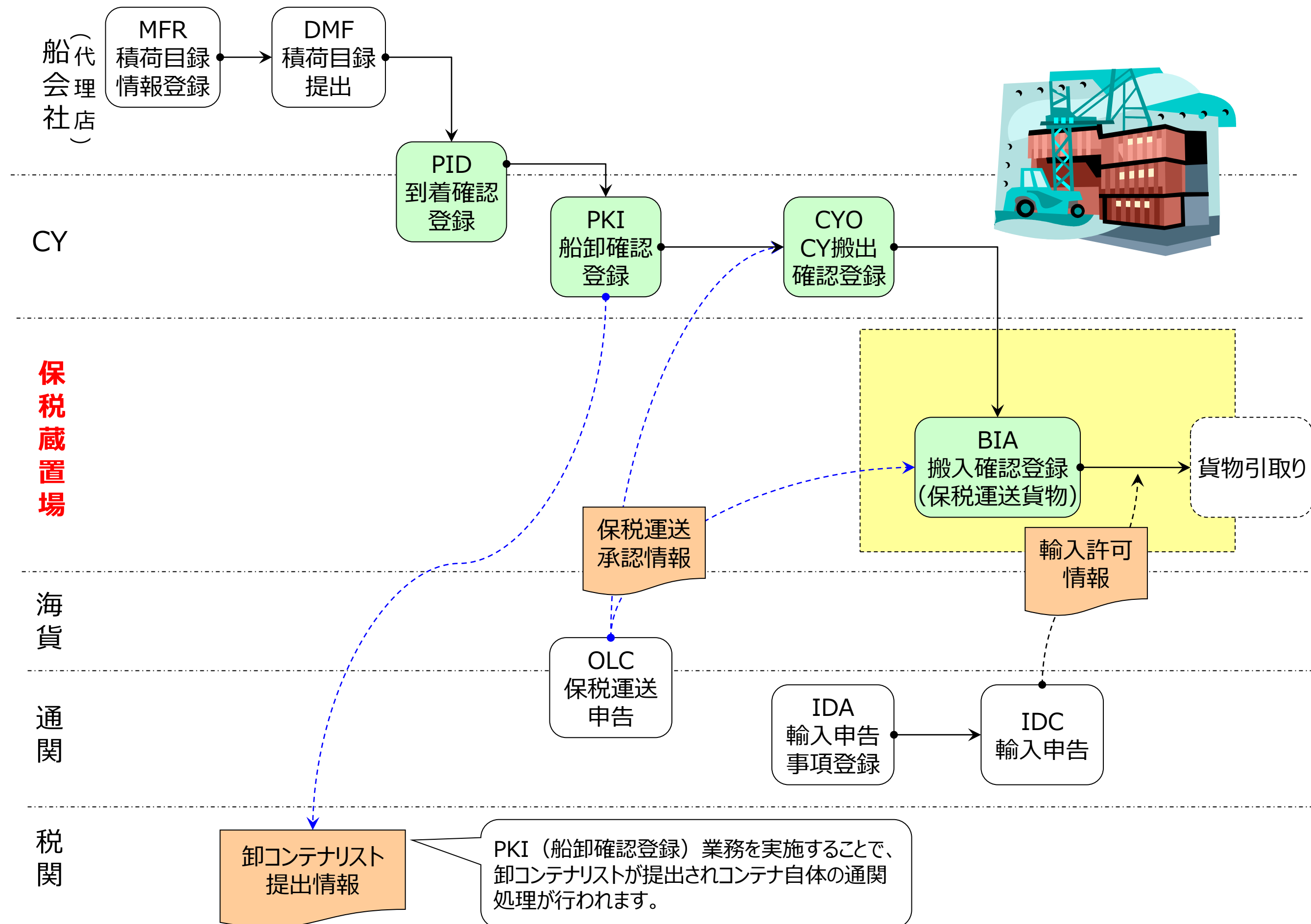
【輸入】貨物情報を基本とした輸入貨物処理【在来船の在来貨物の場合】

～ NACCS（海上システム）は、輸出入貨物に関わる関係者の**全員参加を前提にしたシステム**であり、貨物情報はその関係者が共有利用します。～

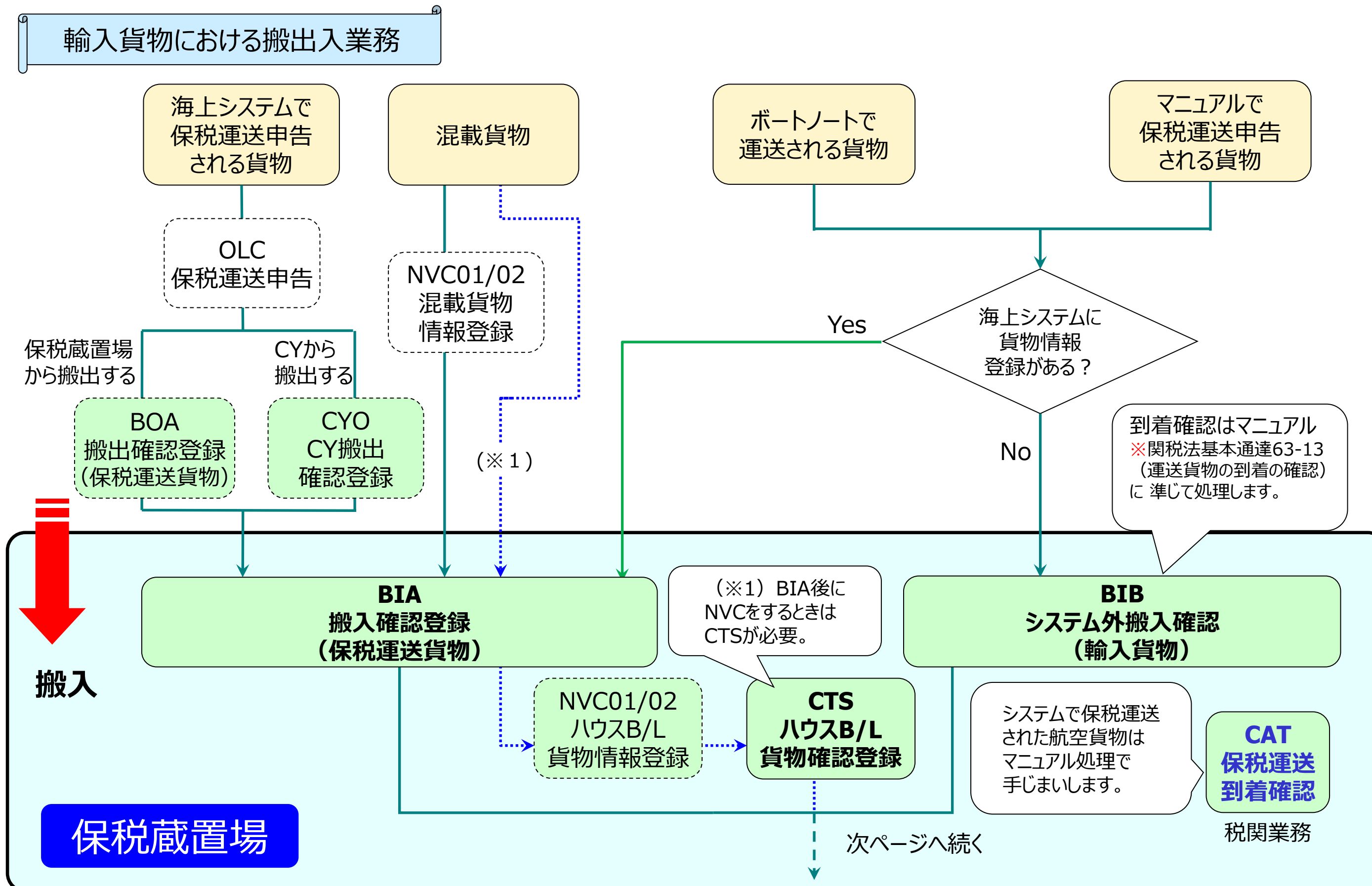


輸入通関する保税蔵置場に貨物を搬入する時は、保税蔵置場のNACCS参加・不参加にかかわらず、貨物の搬入（または到着）情報をシステム登録する必要があります。（※NACCS参加蔵置場はBIA（搬入確認登録）業務を行いません。またNACCS不参加蔵置場は、書類を税関窓口に持参し、税関によるSAT（保税運送到着確認）業務を依頼します。）

【輸入】 貨物情報を基本とした貨物処理【コンテナ貨物の場合】

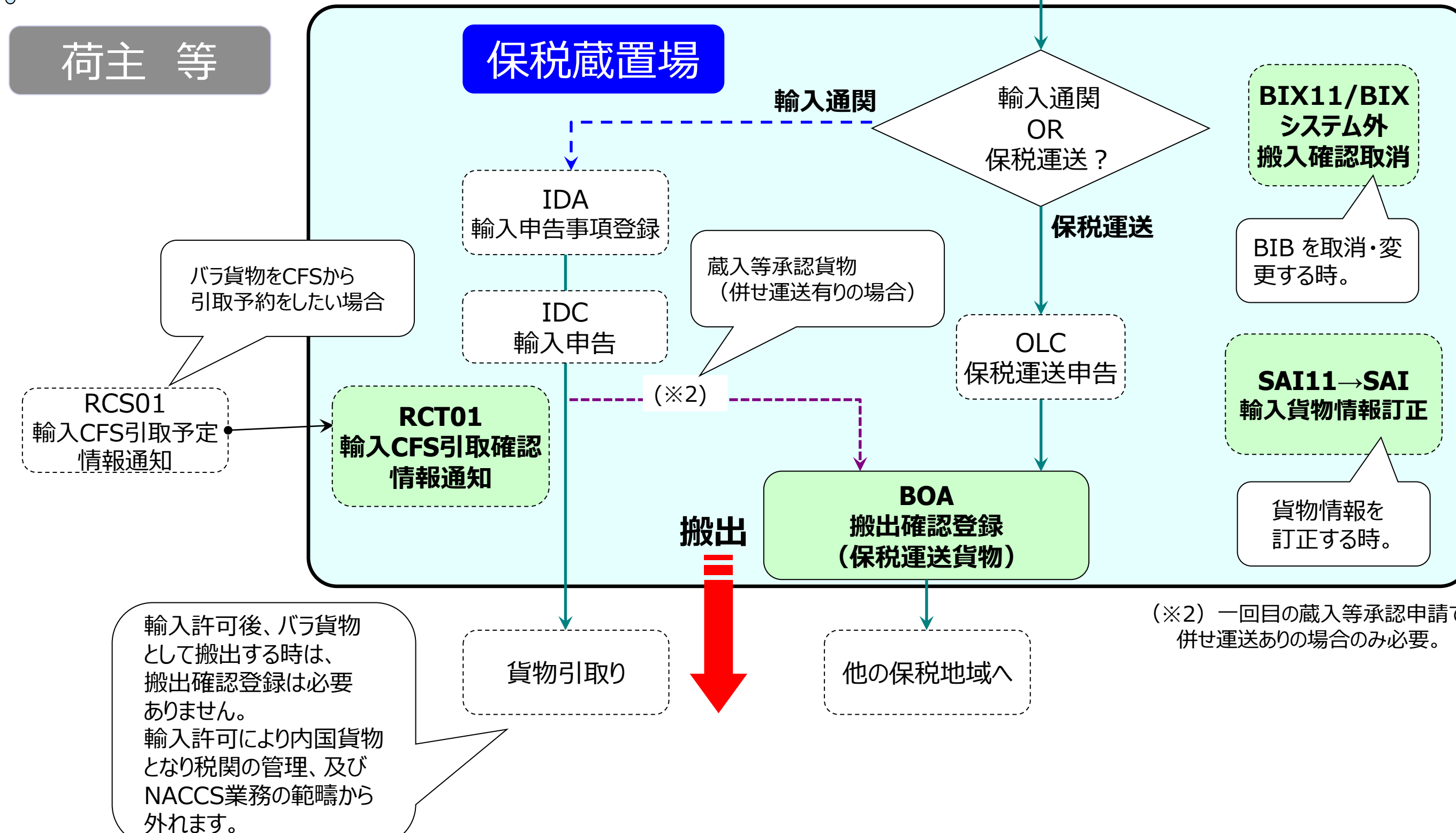


【輸入】 保税蔵置場 搬出入業務の流れ

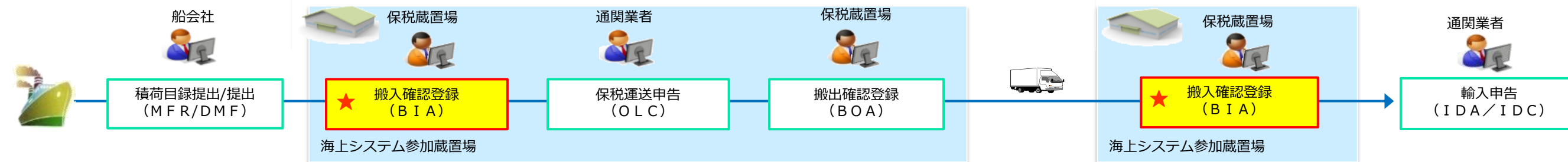


【輸入】 保税蔵置場 搬出入業務の流れ

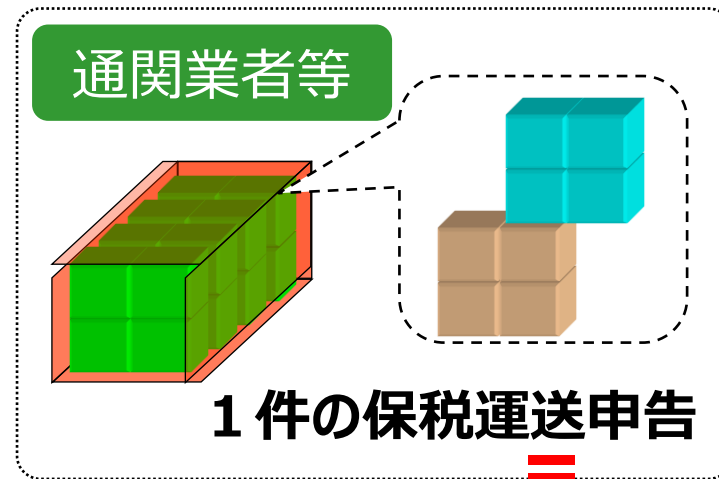
輸入貨物における搬出入業務（続き）



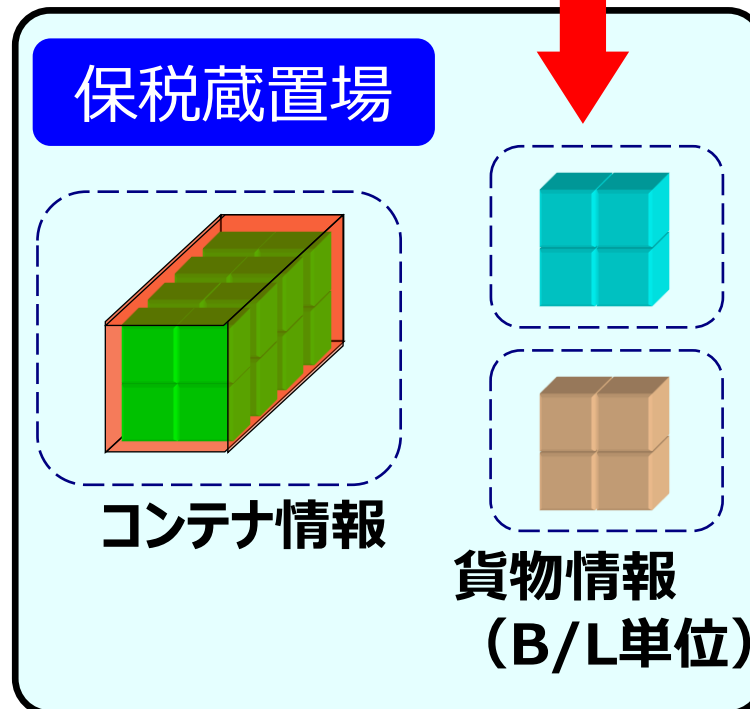
保税蔵置場の管理資料として、貨物の搬出あるいは輸入許可情報が登録された日の翌週に、「輸入貨物搬出入データ（G01）」が出力されます。



BIA (搬入確認登録 (保税運送貨物)) 入力画面



BIA



搬入日時* 2012/02/17 - __:__ 搬入識別* A 搬入蔵置場

1 番号 15000075850

到着個数 - 重量 - 容積 - 危険貨物

記号番号 通知識別

記事 事故 1 2 3 4 5

選択する「搬入識別」により、入力必須項目あるいは入力不可項目が異なります。

搬入識別が「C」および「D」の場合は必須入力

選択する「搬入識別」により、入力する番号が異なります。

搬入識別	
【一回に登録する件数や事故通知の有無などによって識別を使い分けます。】	
A	保税運送申告番号で登録するとき (一度に登録できるのは1申告)
B	コンテナ番号で登録するとき (一度に登録できるのは1コンテナ)
C	B/L番号で登録するとき (一度に登録できるのはB/L20件まで)
D	ポートノート搬入貨物または揚地詮議有りの貨物のとき (B/L番号を入力。一度に登録できるのは20件まで)
E	コンテナ検査後に運送指定され到着する貨物のとき (輸入申告番号を入力。一度に登録できるのは1件)

BIA業務で登録した情報を訂正するには、SAI11業務で貨物情報を呼び出した上で、SAI業務「輸入貨物訂正」を行います。
(注：一部SAI業務では訂正できない項目もあります。)

なお、BIA業務は取り消すことができないので、取消しが必要な場合は税関にご相談ください。

- ・OLC業務にて保税運送申告された貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務を行います。
- ・本業務によりコンテナ情報と貨物情報が切り離されます。(本業務は**デバンニングの搬入**です。)

BIA : 搬入確認登録 (保稅運送貨物)

保稅運送貨物で
事故あり

バースからの
保稅運送貨物

【BIA (搬入確認登録 (保稅運送貨物)) の入力パターン】

	保稅運送申告番号単位	コンテナ番号単位	B/L番号単位	ポートノート、揚地詮議有貨物	コンテナ検査
1 搬入年月日 (システム日より過去1年)	○	○	○	○	○
2 搬入時刻	△	△	△	△	△
3 搬入識別	A	B	C	D	E
4 搬入確認蔵置場 (入力者と異なる場合)	△	△	△	△	△
5 搬入確認する番号	○ (保稅運送申告番号)	○ (コンテナ番号)	○ (B/L番号)	○ (B/L番号)	○ (輸入申告番号)
6 到着個数、個数単位コード	×	×	○	○	×
7 重量、重量単位コード	×	×	×	○	×
8 容積、容積単位コード	×	×	×	○	×
9 危険貨物等コード	×	×	△	△	×
10 記号番号	×	×	△	△	×
11 事故税関通知識別コード、事故コード	×	×	△	△	×
12 記事	×	×	△	△	×

○ : 必須項目 △ : 任意項目 × : 入力不可

入力例 <保稅運送申告番号単位「A」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* A 搬入蔵置場 /4

1 番号 15000057210

到着個数 - 重量 - 容積 - 危険貨物

記号番号 通知識別

事故 1 2 3 4

記事

入力例 <B / L 番号単位「C」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* C 搬入蔵置場 /4

1 番号 0TH0123456789

到着個数 101 - CT 重量 - 容積 - 危険貨物

記号番号 N/M 通知識別 Z

事故 1 OVERR 2 3 4

記事 事故あり (個数1カートンオーバー)

入力例 <コンテナ検査「E」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* E 搬入蔵置場 /4

1 番号 11387934450

到着個数 - 重量 - 容積 - 危険貨物

記号番号 通知識別

事故 1 2 3 4

記事

入力例 <コンテナ番号単位「B」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* B 搬入蔵置場 /4

1 番号 0LCUT987650

到着個数 - 重量 - 容積 - 危険貨物

記号番号 通知識別

事故 1 2 3 4

記事

入力例 <ポートノート、揚地詮議有貨物「D」>

搬入日時* 2011/01/21 - _:_ 搬入識別* D 搬入蔵置場 /4

1 番号 0TH09876543210

到着個数 100 - CT 重量 1000.000 - KGM 容積 1000.000 - MTQ 危険貨物

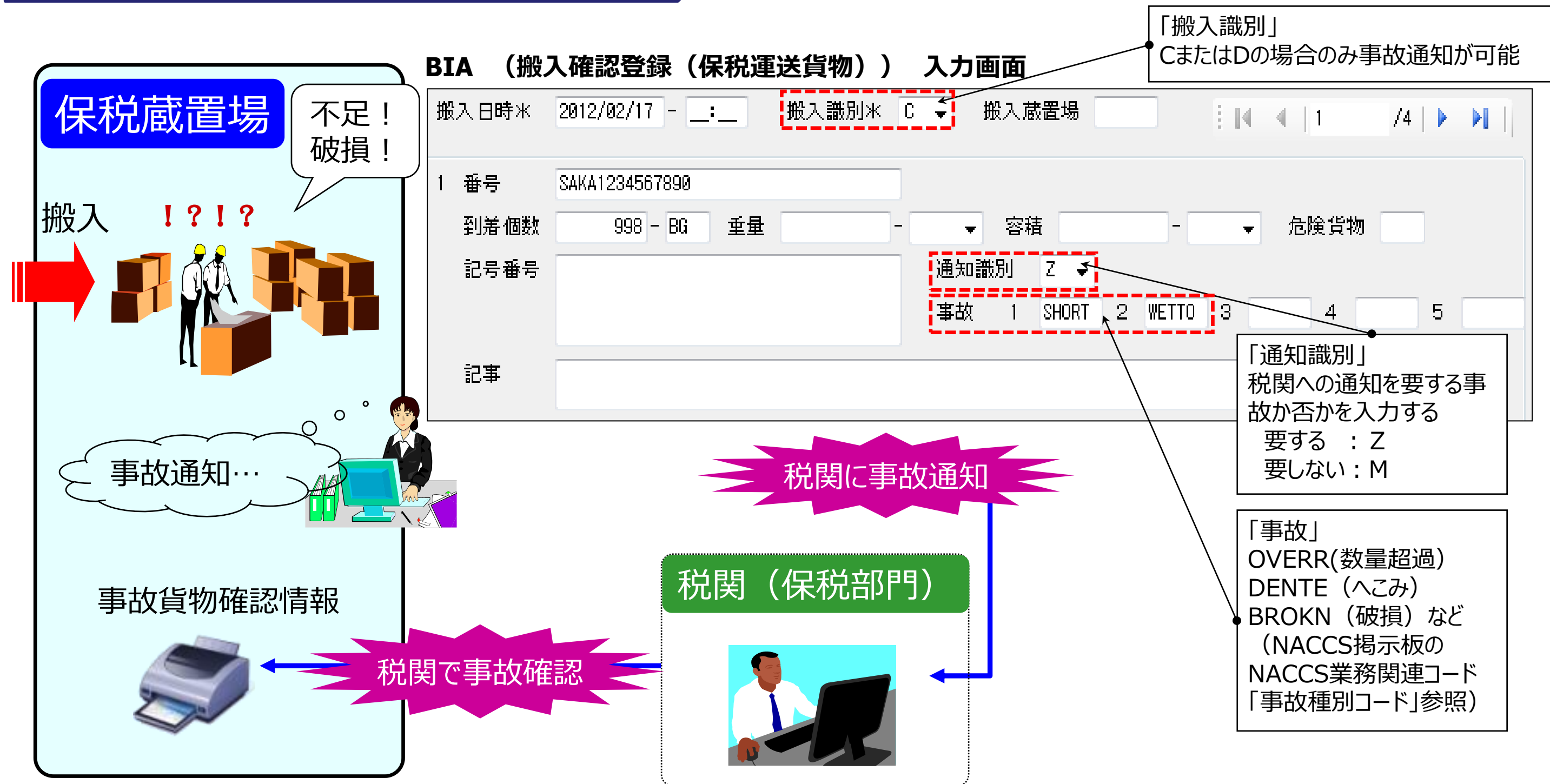
記号番号 N/M 通知識別 Z

事故 1 CVTRN 2 3 4

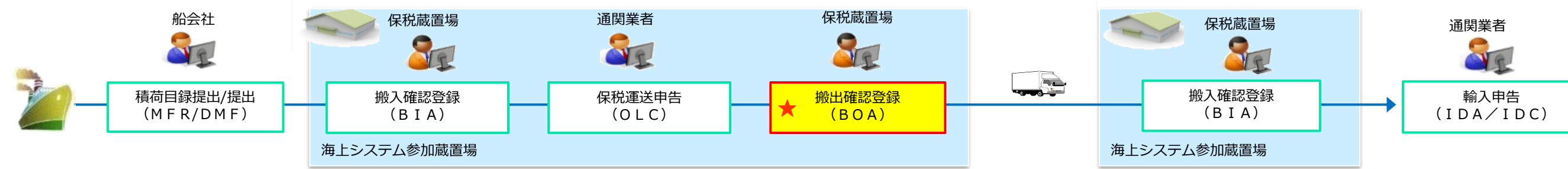
記事 事故あり (外装破れ)

※揚地詮議有貨物
貨物の数量が揚地 (本邦輸入地) の保稅蔵置場に
搬入の際に確定する貨物のこと。

搬入確認時に事故 (不足・破損等があった場合) のBIA業務



- ・事故通知が必要な場合、搬入識別にA,B,及びEは選択できません。(CまたはDのみ事故通知が可能)
- ・本業務で税関に事故通知 (Z) をした場合、貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC (事故確認登録) 業務が行われるまで、後続業務 (輸入申告・保稅運送申告等) ができません。



BOA (搬出確認登録 (保税運送貨物)) 入力画面

処理区分* (9 : 搬出確認 1 : 搬出取消し)

搬出日時 -

発送地

1	SAKA1234567890	2	
3		4	
5		6	
7		8	
9		10	
11		12	
13		14	
15		16	
17		18	
19		20	

「搬出日時」
 全量搬出したことを確認してから登録すること。
 搬出日が複数日にまたがった場合、最後に全量搬出された日を搬出日時とする。

「発送地」
 発送地が入力者の管理する保税地域である場合のみ省略可能

「貨物管理番号」
 B/L番号または輸出管理番号を入力
 1回のBOA業務で20件まで登録可能

本業務の取消しは、
 処理区分「1 : 搬出取消し」にて行う。
 貨物管理番号単位での取消しが可能です。
 但し、到着地保税蔵置場で搬入がされている場合は、取消が出来なくなります。

コンテナ詰めされていないバラ貨物を保税運送申告後に搬出する場合は、本業務を行います。
 (コンテナ詰めされている貨物をCYから搬出する場合は、CYO (CY搬出確認登録) 業務になります。)

SAI11 (輸入貨物情報訂正呼出し) 入力画面

B/L番号* OTH01234567890

必ずSAI11業務にて
情報呼び出します。

SAI (輸入貨物情報訂正) 入力画面

共通部 繰返部

B/L番号* OTH01234567890

訂正理由* 6

保税運送承認番号 NACCS100-1

搬入日時 2012/02/17 - __: __

船舶 9999 - ZEIKAN MARU

船卸港 JPTYO 入港日* 2012/02/17 船積港 CNSHA

最終仕向地 JPTYO - TOKYO - TOKYO

荷送人 _____

名称 NACCS CHINA CO., LTD.

住所 999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA

保税蔵置場

記号番号の
タイプミス!



- 1 : 個数・重量・容積の入力ミスのため
- 2 : 個数・重量・容積のカウントミスのため
- 3 : 税関に事故を通知した
(事故税関通知識別 : Zを入力した) 貨物に関する訂正のため
- 4 : 品名に誤りがあるため
- 5 : 貨物の記号番号に誤りがあるため
- 6 : その他の理由のため
- S 1 : 個数・重量・容積の入力ミスのため
- S 2 : 個数・重量・容積のカウントミスのため
- S 3 : 税関に事故を通知した
(事故税関通知識別 : Zを入力した) 貨物に関する訂正のため
- S 4 : 品名に誤りがあるため
- S 5 : 貨物の記号番号に誤りがあるため
- S 6 : その他の理由のため

SAI画面で訂正箇所を上書きします。

記号番号 NACCS IN DIA
MADE IN CHINA

個数* 200 - BG 重量* 2000.000 - KGM

ネット重量 - 容積 -

原産地

- ・本業務を登録した結果、帳票 (SAS076) の「訂正保留表示」欄が「P (訂正保留)」となった場合は、税関でのCAR (訂正保留解除) が行われるまで後続業務ができません。
- ・本業務で訂正できない項目があります。(次ページ参照)

輸入貨物情報訂正情報

B/L番号 OTH01234567890

訂正保留表示 P 訂正実施者 1AHB7 訂正理由 6

(訂正前)

保税運送承認番号 NACCS100-1

- SAI業務では訂正できない項目があります。

SAI業務では訂正できない項目（例）

- ・仮陸揚識別 / 仮陸揚事由コード/ 仮陸揚期間（税関のみ訂正が可能）
- ・船舶コード / 積載船名 / 船卸港コード
（但し、BIB（システム外搬入確認）等により登録された場合はSAI業務により訂正が可能）

- SAI業務を実施する際には、通関などの他利用者の作業が進んでいないか、注意が必要です。

 **「輸入申告事項登録（IDA）」業務が既に行われている場合**、SAI業務を行っても輸入申告情報の下記の項目は訂正されません。貨物情報と輸入申告情報の内容を一致させるため、別途通関業者が輸入申告情報の訂正も行う必要があります。

輸入申告情報の訂正も必要な項目

- ・船舶コード、積載船名、入港年月日、船卸港コード、船積港コード
- ・荷受人コード、荷受人名、荷受人住所、荷受人郵便番号、荷受人電話番号
- ・個数、個数単位コード、総重量、重量単位コード、記号番号

主な照会業務

■ ICG 貨物情報照会

個数、重量、品名等の貨物情報や通関状況及び保税地域等への搬出入状況を貨物管理番号（B/L番号）単位に照会することができます。

貨物管理番号*

指定情報

(指定情報)

T T L : 全体情報	D C L : 輸出入許可情報
S M R : 概要情報	P R M : 保税運送申告等税関手続情報
C O N : 貨物状況情報	V A N : コンテナ貨物情報
S H P : 荷送受人情報	D P R : 船積情報
E N T : 搬入予定情報	R S H : 積戻し貨物到着時情報
B N D , X X X X X	A R R : 船卸情報
: 入出庫管理情報	D M G : 事故情報
T R N : 搬出入情報	H A N : 搬入時申告情報
D I T : 輸出入申告関連情報	F T M : フリータイム情報
O L T : 保税運送関連情報	A M R : 出港前報告情報
	H S T : 履歴情報

指定情報欄にコードを入力することにより、詳細情報を照会可能
※入力がない場合、全体（TTL）情報が照会される

■ ICG 貨物情報照会 結果 (全体情報：TTL)

(全体情報)

貨物管理番号 3219225211 指定情報 TTL
 次貨物管理番号 次指定情報
 最新更新日時 最新更新業務 最新更新利用者 最新更新日時 最新更新業務 最新更新利用者

2017/09/05	16:11:01	CEW	1T999	/ /	-	:	:		
2017/09/05	16:10:59	BIC	1H999	/ /	-	:	:		
2017/09/05	15:22:57	EDC	1T999	/ /	-	:	:		
2017/09/05	15:21:07	ECR	1T999	/ /	-	:	:		
/ /	:			/ /	-	:	:		

貨物状況 EXP 荷渡可能表示 貨物種別 22

積戻し貨物表示 積戻し輸出管理番号
 混載表示 マスターB/L番号
 仕分仕合表示 仕分親貨物管理番号

荷受形態 51 荷渡形態 51 運送形態 C 搬入種別 N 通関種別 N 事故確認表示

記事

品名 VEGETABLE PRODUCTS 代表品

記号番号 NACCS IN DIA
MADE IN JAPAN

総個数 1000 - CT 総重量 10000.000 - KGM ネット重量 総容積

原産地 最終仕向地 USLAX

貨物情報登録者 1T999 船会社 NAC1 船舶代理店 通関業 1T999

危険貨物 0 ブッキング番号 社内整理番号 VEGETABLE-1

船舶 9999 - NACCS MARU 運航船会社航海番号

航海番号 NACCS100

入港日 / / 船卸港 USLAX 船卸場所
 出港予定日 2017/09/05 船積港 JPTYO 船積場所

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示

- ・最新更新業務： 業務コードを表示
- ・最新更新利用者： 利用者コードを表示

貨物種別を表すコードが表示

22 = 輸出貨物 (積戻し貨物を含む)
 23 = 輸入貨物 28 = 仮陸揚貨物

貨物状況を表すコードが表示

EXP = 輸出許可済 (積戻し許可済を含む)
 MAN = 貨物手作業移行
 TRN = 運送中
 CCL = 船積み確認済み など

通関種別を表すコードが表示

N = 一般通関 T = システム外許可済
 H = 本船扱い F = ふ中扱い
 S = 特定輸出申告、特定委託輸出申告
 または特定製造貨物輸出申告

■ ICG 貨物情報照会 結果 (全体情報：TTL)

荷受人 - NACCS U. S. A. COMPANY LIMITED

着荷通知先名 (1)

着荷通知先名 (2)

輸出申告が行われている場合に出力
※ 照会者が照会可能である場合のみ

蔵置場所	搬入日	蔵置個数	発送地	搬出日	搬入先	搬出区分	搬入日
1A99D - <input type="checkbox"/>	2017/09/06	1000	1A99W - <input type="checkbox"/>	2017/09/06	1A99D	LE	2017/09/06
<input type="text"/>	/ /	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /
<input type="text"/>	/ /	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /
<input type="text"/>	/ /	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /
<input type="text"/>	/ /	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /

申告種別	申告番号	申告日	審査終了日	許可日
LE	13968395810	2017/09/05	2017/09/05	2017/09/05

税関手続種別	手続者	許可承認番号	申告申請日	許可承認日	到着地
最新 <input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /	/ /	<input type="text"/>
その前 <input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/ /	/ /	<input type="text"/>

フリータイム日付

コンテナ数

コンテナ番号 状況 フリータイム 1 /10

コンテナ番号	状況	フリータイム	コンテナ番号	状況	フリータイム	コンテナ番号	状況	フリータイム
NACS00000001	F	/	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/	<input type="text"/>	<input type="text"/>	/

コンテナ貨物の場合
コンテナの状況を表すコードが表示

- A = 船卸前
- B = 船卸済み
- C = CY搬出済み
- D = デバンニング済み
- E = バンニング済み
- F = CY搬入済み
- G = 船積み処理済み

■ ICG 貨物情報照会 結果 (履歴情報：HST)

(履歴情報)

貨物管理番号
 指定情報

次貨物管理番号
 次指定情報

01	更新日時	<input type="text" value="2022/08/09"/>	-	<input type="text" value="09:29:19"/>	更新業務	<input type="text" value="CYA"/>	更新利用者	<input type="text" value="1ACD0"/>
02	更新日時	<input type="text" value="2022/08/09"/>	-	<input type="text" value="09:27:41"/>	更新業務	<input type="text" value="VAN"/>	更新利用者	<input type="text" value="1AHE5"/>
03	更新日時	<input type="text" value="2022/08/09"/>	-	<input type="text" value="09:25:41"/>	更新業務	<input type="text" value="EDC"/>	更新利用者	<input type="text" value="1ATC5"/>
04	更新日時	<input type="text" value="2022/08/09"/>	-	<input type="text" value="09:23:46"/>	更新業務	<input type="text" value="BIC"/>	更新利用者	<input type="text" value="1AHE5"/>
05	更新日時	<input type="text" value="2022/08/09"/>	-	<input type="text" value="09:23:14"/>	更新業務	<input type="text" value="ECR"/>	更新利用者	<input type="text" value="1ATC5"/>
06	更新日時	<input type="text" value="/ /"/>	-	<input type="text" value=": :"/>	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>
07	更新日時	<input type="text" value="/ /"/>	-	<input type="text" value=": :"/>	更新業務	<input type="text"/>	更新利用者	<input type="text"/>

業務履歴情報のみを出力する。100件まで出力可能な指定情報コード

HST 履歴情報

照会可能利用者、照会可能貨物種別は、「指定情報コード：TTL（全体情報）」と同じ

業務を行った、

- ・日時
- ・業務コード
- ・利用者

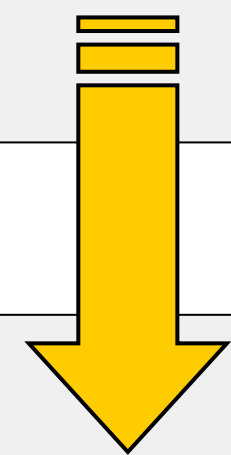
について一行ごとに表示

■ ICN コンテナ情報照会

コンテナ単位にコンテナ情報を照会します。

■ ICN コンテナ情報照会 結果

コンテナ番号*



コンテナ番号

次コンテナ番号*

最新更新日時 最新更新業務 最新更新利用者

コンテナ状況 輸出入識別 船会社 コンテナオペレーション会社

空/実入 サイズ タイプ 貨物数

荷渡形態 所有形態 バンニング形態 マニュアル輸出許可済識別

条約適用識別 卸コンテナ自動抽出対象外 搬出可能識別

船舶コード - 航海番号 船卸港 -

積出港 入港年月日 / /

船卸年月日 / / 船積年月日 / /

蔵置場所 - -

発送地 - -

貨物種別を表すコードが表示
 22 = 輸出貨物 (積戻し貨物を含む)
 23 = 輸入貨物 28 = 仮陸揚貨物

空/実入コンテナ識別を出力
 4 : 空 5 : 実入

コンテナの現在の状況をコードで表示

1 : 削除表示	5 : 積荷目録提出後、船卸前
2 : 差止中	6 : 蔵置中
3 : 容器通関済 (コンテナリスト提出)	7 : 運送中
4 : 積荷目録提出前	8 : バンニング経由中

■ ICN コンテナ情報照会 結果 (続き)

手続種別

提出番号等 手続年月日 / / 登録者 コンテナ管理者

仮陸揚届出官署 仮陸揚事由 仮陸揚期間

バンニング	場所	地域名	年月日	情報登録者
1	1A99W	NACCS (DUMMY) HO-SY	20	
2				
3				
4				
5				

シール番号 1 2 3

4 5 6

ブッキング番号

事故届出者

事故 1 2 3 4 5 事故確認状況表示

01 貨物管理番号 3219225211

品名

個数 - 許可・承認状況

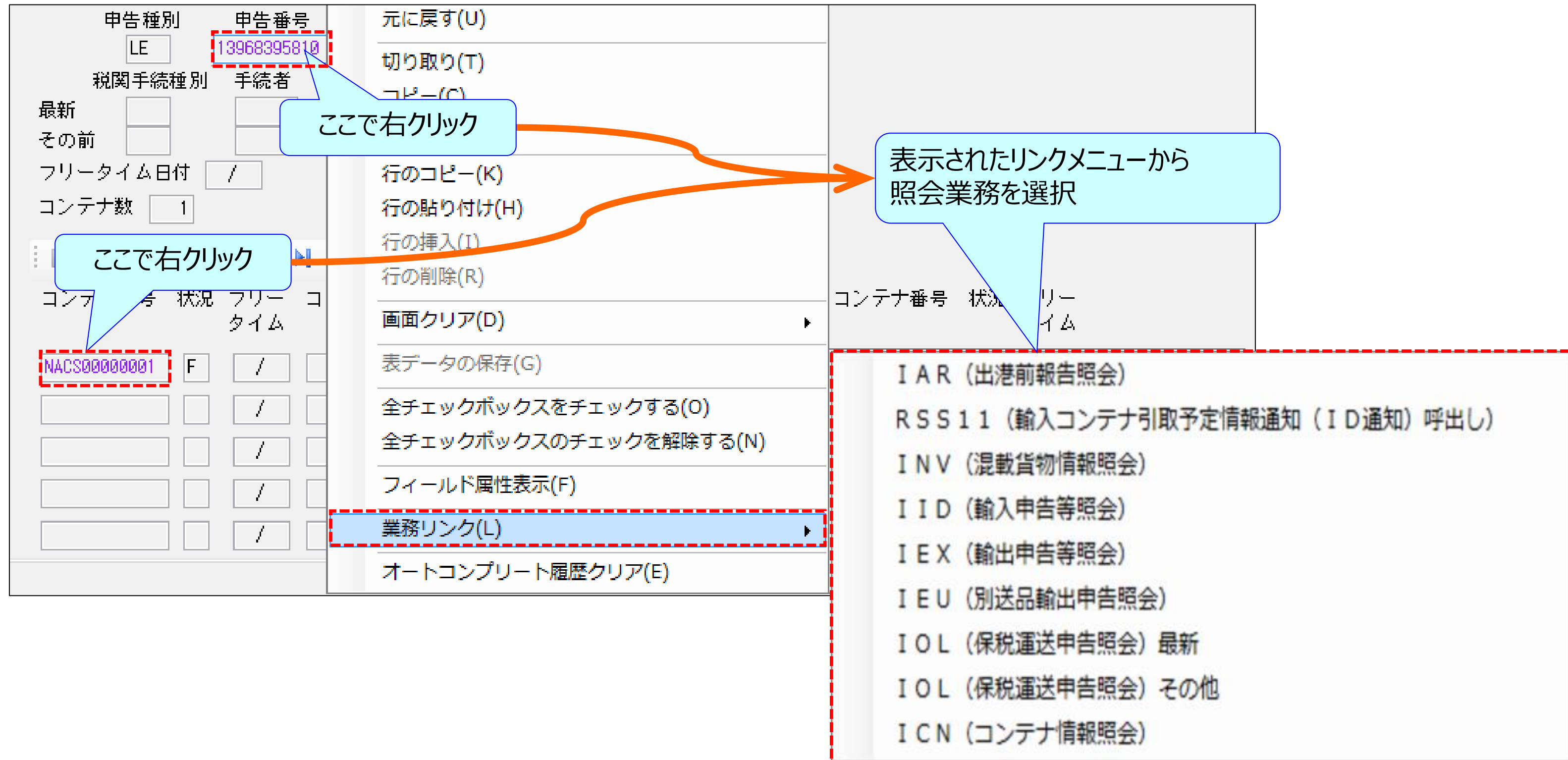
02 貨物管理番号

当該コンテナに対して税関手続がされている場合に、その税関手続種別コードを出力

- DCN : 卸コンテナリスト提出
- LCN : 積コンテナリスト提出
- MCI : コンテナ輸入許可
- OLC : コンテナ容器保税運送承認
- KRR : 仮陸揚空コンテナの仮陸揚届出

当該コンテナに紐づいているB/L番号、または輸出管理番号

- ICG・ICNなどの照会業務により表示された記号番号等のうち、別の照会業務を実施可能な場合にその照会業務を自動起動することができます。



申告種別 LE 申告番号 13968395810

税関手続種別 手続者

最新
その前
フリータイム日付 /
コンテナ数 1

ここで右クリック

ここで右クリック

コンテナ番号 状況 フリータイム

NACS00000001 F /

元に戻す(U)
切り取り(T)
コピー(C)
行のコピー(K)
行の貼り付け(H)
行の挿入(I)
行の削除(R)
画面クリア(D)
表データの保存(G)
全チェックボックスをチェックする(O)
全チェックボックスのチェックを解除する(N)
フィールド属性表示(F)
業務リンク(L)
オートコンプリート履歴クリア(E)

ここで右クリック

表示されたリンクメニューから照会業務を選択

コンテナ番号 状況 フリータイム

IAR (出港前報告照会)
RSS11 (輸入コンテナ引取予定情報通知 (ID通知) 呼出し)
INV (混載貨物情報照会)
IID (輸入申告等照会)
IEX (輸出申告等照会)
IEU (別送品輸出申告照会)
IOL (保税運送申告照会) 最新
IOL (保税運送申告照会) その他
ICN (コンテナ情報照会)

この研修会に関する簡単なアンケートにご協力ください。



URLまたはスマートフォン
で右のQRコードから

所要時間：約1分



<アンケートURL>

<https://forms.office.com/r/3Kkkg3QBwj>